

わたしたち、社会福祉法人玉柏会は、地域社会の中で「ともに生きる」ことによる「しあわせ」を目指していきます。



玉 柏 会



(オークリーブス 船越堤公園にて)

特集 : コロナ禍での夏の楽しみ方 ～各事業所の夏の過ごし方～

目 次



社会福祉法人 玉柏会

玉柏会 理事長より	2
4回目ワクチン接種 鈴与カーゴネット様よりご寄付	3
(特集) コロナ禍での夏 矢原荘納涼大会	4
(特集) オークリーブスでの夏	5
(特集) みすず かしわ寮の夏	6
台風15号の被害、関係各所への御礼 実習生の活躍	7
矢原荘内科検診 すずちゃんのひとりごと	8

本部 矢原荘 みすず かりん
かしわ寮・すずらん・オークリーブス

〒424-0301

静岡県静岡市清水区矢原362番地

☎054-394-0311 FAX 054-394-0312



「密を避け心の中で密求め」

今年6月、穴原荘では2年半振りとなる家族面会日を再開しました。コロナ禍で中止を余儀なくされていた集団での面会ですが、2日間に4グループの分散面会の形式をとり最大限の感染防止策を講じました。ご利用者、ご家族共に待ちに待った面会が実現し皆様の満面の笑みが素敵でした。9月にもあいにくの台風による雨天でしたが、継続して面会が実行出来ました。玉柏会職員の川柳「密を避け心の中で密求め」と言う光景を実感しました。

又令和2年6月の会報で紹介した山極寿一霊長類学者の言葉「人類は多くの人と繋がる事が幸福への道だと信じていた。感染を防止するために孤食を推助され移動を制限される今日の事態はまさに人間の根源的な欲求を押しつぶす」を思い起こしました。地道ではありますが新しいコミュニケーションの取り方を模索していきたいと思っています。

残念ながら、就労継続支援B型事業所のみすずで複数のご利用者と職員にコロナ陽性反応があり即緊急の対策を講じました。みすずは通所の施設であって、みすずの作業場自体が感染源ではありませんでしたが、即日在宅作業支援体制に切り替え作業場も徹底的な消毒を施しました。お陰様で当初の感染者は陰性となり早期に復帰出来ました。感染者が全国的に減少傾向にあるとは言え、油断は禁物です。三密回避にうがい・手洗い・消毒・マスクを愚直に実行していきましょう。

今年度の重点目標の一つである収益基盤の強化策が実りつつあります。穴原荘入居者対策は地域相談支援のすずらんによる入居者候補の丁寧なフォロー調整により9月上半期に満床となりました。また、放課後ディサービスのオークリーブスでは9月計画利用数10名のところ9名まで積み重なってきました。今後は、職員体制の充実を図り、利用率の向上を図って行きます。併せてオークリーブス独自のペアレントトレーニングや療育相談もコロナの感染状況をにらみつつ再開して、オークリーブス創立の本来の趣旨を実現させていきたいと思っています。強度行動障害者対応活動は本年3月入所者を対象に法人全体でタスクフォース方式を取り入れて着実に進めています。対象者の自立支援のために共生(ともいき)理念を実践していきます。

尚、9月の台風15号による断水などの被災に対して多くの皆様から物心両面にわたる多大なご支援を頂きありがとうございました。穴原、小島の地元の皆様、県内福祉団体様、地元企業様、匿名の個人の方々の様々な方法での心温まるサポートに心から感謝申し上げます。

特に今回改めて思い知ったのは「水は命の水」と言うことです。穴原荘はご利用者100人職員70名で活動していますが、食事の調理、トイレの水、入浴等で毎日30tの水を必要とします。ご利用者は日常の生活の変化に敏感で、心の安定を保つ上で水は命の水となります。埼玉、川崎、福岡、静岡の自治体や練馬の自衛隊の給水対応には心から御礼申し上げます。

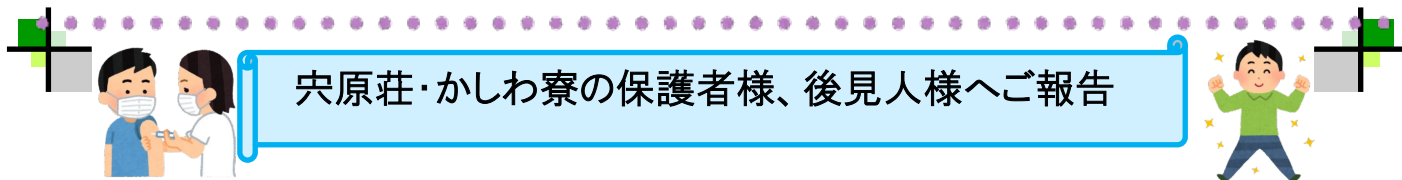
富士市のミナト流通株式会社様には特に、質量共に迅速な給水活動をして頂きました。

今後は、BCPの中にこのようなネットワークやノウハウを十分活かし切って行きたいと思っています。紙面で恐縮ですが関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

以上



社会福祉法人玉 海野和雄 社 長 柏



穴原荘・かしわ寮の保護者様、後見人様へご報告

令和4年8月12日に清水駿府病院の協力にて穴原荘ご利用者の4回目コロナウイルスのワクチン接種が完了しました。

接種後も皆様大きな副作用もなく経過し、現在まで利用者の感染者は一人も出ていません。

全国的にも感染者の減少傾向が続いておりますが、まだまだ油断はできません。

今後も職員一同感染対策の徹底を図ってまいります。

(看護師 山本和子)

櫻川ぴん助社中様が穴原荘に来て下さいました！！

清水の夏は・・・祭りにかっぱれ！！

今年8月、第73回清水みなと祭りの開催にあわせて、櫻川ぴん助社中が穴原荘へ来てくださりました。久しぶりの掛け声と拍子木にびっくりしつつ、踊りを見せていただいた後、かっぱれ体操で身体を柔らかくしていくと、次第に引き込まれていきます。



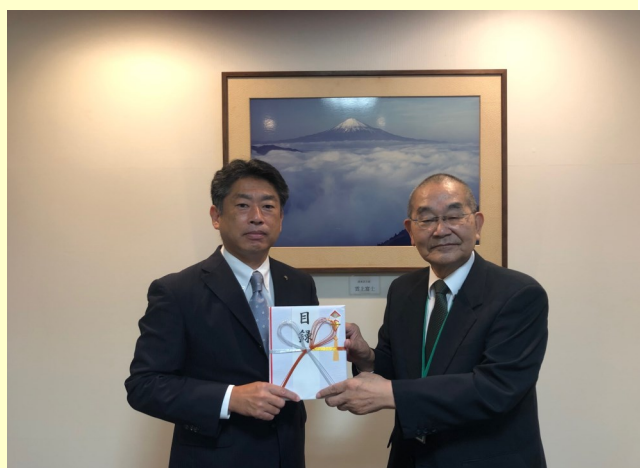
「さぁみんなで踊りましょう！！」と、港かっぱれを踊り始めると、一人また一人と参加し、次第に大きな輪になって、一緒に踊ることができました。終わったところでハイタッチにグータッチ、ぴん助社中の皆様も、ご利用者も、ニコリ笑顔が自然と出ていました。お忙しい時間の中、穴原荘へ来荘してくださり、また抗原検査等も快く受けて下さり、ありがとうございました。ご挨拶で「また来年元氣にお会いしましょう。」と、ぴん助様。

踊りのパワーでコロナウイルスも悪いものも吹っ飛ばしていただきました。
(支援課長 齊藤雅志)

鈴与カーゴネット株式会社様よりご寄付を頂きました！

昨年同様、鈴与カーゴネット様よりご寄付を頂戴致しました。コロナ禍や昨今の急激な円安により、物価が大きく上昇し続けている中、このようなご寄付は大変助かります。心のこもったこのご寄付をご利用者のサービス向上、満足度向上の為に大切に使用させていただきます。(施設長 杉山弘志)

ありがとうございます！



収まるどころか、さらに感染の拡大を続けるコロナウイルス。流行し始めてから今は第7波と言われ、コロナ禍と言われ、もう3年が経過しました。中々かつての生活、余暇等の活動を取り戻す事が出来るのはまだまだ先になりそうです。そんな中でも各事業所、工夫を凝らして感染を防ぎながら、夏を楽しもうと頑張っています。

穴原荘の夏の活動報告

今年も第47回玉柏会穴原荘納涼大会を開催しました。

ご利用者の皆様、毎年とても楽しみにしている行事のひとつですが、続くコロナ禍の為、今回も施設内関係者のみで荘内でのお祭り開催になりました。

おみこしをご利用者協力のもと作成し、お祭り開始の合図と共に新人職員を中心に荘内を練り歩き盛り上げてくれました。屋台では唐揚げ、たこ焼き、カレーなど各階に設置し、アイス、ジュースを移動式屋台として出店しました。また、ヨーヨー釣り、射的やカラオケなどお祭りの雰囲気味わって頂けるように様々なアトラクションを出店しました。それぞれアトラクションには参加賞としてちょっとした駄菓子を用意し、皆さん喜ばれている姿が見られました。コロナ禍ではありますが、ご利用者の皆さんが気分転換に繋がり、季節を感じられる行事をこれからも提案していきたいです。

今回のお祭りも大変盛り上がりましたが、来年こそはコロナ禍も落ち着き、従来通り、地元の皆様、保護者の皆様にも参加して頂けるようになって欲しいと切に願います。

(支援員 安部貴裕)

SS



おみこし登場！！



施設長もわっしょい！！



うまく釣れるかな？



よ〜くねらって！！

オークリーブス 夏休みの活動

学校の夏休み期間はご利用児が朝から夕方までオークリーブスで過ごすことになります。今年の夏もオークリーブスでは、夏休みの宿題があるご利用児はまず宿題に取り組み、その後にフルーツサンドやパフェやアイスクリームをみんなで作ったり、川遊びや親水公園に水遊びに行ったり、近隣の公園に虫捕りへ行ったりと夏休みならではの活動を楽しみました。

ご利用児からも「宿題したくな〜い」「次はいつ川に行くの?」「次は何作るの?」「カブトムシを捕まえない」という声もあり、夏休みの宿題や自立課題やお手伝い活動にも取り組みながら、夏を楽しんで過ごしてくれたように思います。(児童発達支援管理責任者 深田貴行)



シャボン玉遊び!



ひまわりと一緒に!



待ちに待った川遊び!!



公園をお散歩!!



早く食べたいな〜...



大きすぎたけど、がぶり!!

みすず夏の活動報告

少しずつですが、地域活動の機会も頂くことが出来るようになってきました。それでも感染予防は必須です。工夫をしながらの活動ですが、ご利用者も活躍されております。8月7日は、「清水羽衣ライオンズクラブ」様と玉柏会との港まつり共同出店、みすずは飲料販売役割として、キンキンに冷えた商品をお客様へ！何度も現地へ氷の運搬、車両侵入できないためひたすら歩きました。また、8月24日は地域のイベント出店参加、保護者会役員様とご利用者で久しぶりの接客・販売をさせて頂きました。まだまだ、新型コロナウイルス感染防止への工夫が重要ですが、段々と地域の方との交流を戻していきたいと思えます。

(みすず管理者 鈴木利往)



かしわ寮夏の活動報告

例年なら、奉仕活動やご利用者が行先を決める外出活動、また一時帰宅等もコロナ禍により全て制限されてしまい、鬱々とした中ではありますがそれでもかしわ寮の皆さん野菜作りを楽しんだり、それぞれの趣味を楽しんだり、元気に過ごしています。職員もコロナ禍でもご利用者が楽しめるような企画をし、ご利用者に材料を選んでもらいBBQを実施、ご利用者に餃子を作って頂く料理会等を行い、またそれらの活動を掲示し、ご利用者皆様が飽きないよう工夫をしています。

(かしわ寮世話人リーダー 土井友員)



今年はスイカも
上手にできました！！



台風15号の被害報告と関係各所へ御礼



9月24日深夜、台風15号が静岡市を直撃しました。当初、台風の規模は小さく被害はこれまでの経験則から軽く見ていましたが、結果的には台風15号が線状降水帯を形成し、七夕豪雨並みの降水量の雨が降りました。皆様もご存じの通り静岡市街は元より静岡県各所で、土砂崩れ、それに伴う停電、長期間の断水でした他、市街では、床上浸水や車の水没等大きな被害も多発し、被害を受けた皆様には心よりお見舞い申し上げます。

当施設は和田島より取水しているため、水道橋の破損により断水が発生し、市街より水道の復旧が遅れ、10月7日ようやく飲水可能な水が蛇口から出るようになり、安堵しました。

断水が発生した際は、職員、ご利用者とも大変困惑した中、以前2017年の台風の際、やはり断水がおきた際にいち早くご協力して頂いたミナト流通株式会社様が、今回も断水が発生した当日にすぐに駆けつけて、貯水タンクに給水をして頂き、その後も定期的に給水に来て下さり、本当に助かりました。その後、自衛隊練馬第一後方連隊、福岡市水道局、川崎市水道局、さいたま市水道局、最後に静岡市の給水局と方々からひっきりなしに給水タンクへ水を補充して頂いたおかげで、節水はしながらも、調理、入浴、排泄等、水が全くなくてご利用者が困惑する状況は比較的短時間で避けることが出来ましてホッと致しました。

また、当施設も穴原地域の給水所として、入浴サービスも行う事にもご協力ができ、わずかではありますが地域貢献をさせて頂く事が出来ました。その他、各方面から、ペットボトルの飲料水をはじめとしたご寄付、ご支援本当にありがとうございました。

重ね重ねとなりますが、今回温かいご支援頂いた皆様本当にありがとうございました。（支援員 松永文秀）



頼もしい味方
実習生！！

今年も常葉大学保育学部の学生さん8名、県立短期大学子ども学科の学生さん2名が実習に来て下さいました。ご利用者の皆さんは、実習生さんとの関わりをとても楽しみにされています。一緒に作業や体力づくり、本読み、お話などして頂きました。実習生、ご利用者、職員にもいい刺激となり、またお手伝して頂き、大変助かりました。

学校で専門性を高め将来、穴原荘に就職したいと希望して頂けたら幸いです。



（女性Bグループサブリーダー 平井美代子）

ご利用者に成人病検診を受けて頂きました

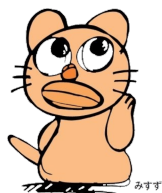
中央原荘では毎年清水厚生病院の検診センターのご協力を受けご利用者全員に健康診断を受けて頂いています。

高齢のご利用者も年々増加しており、一言に検診を受けると言っても、移動が大変であったり、レントゲン車のバスに乗るのにも負担が掛かり皆様大変だったかと思います。

検診は、自覚症状のない病気の早期発見と早期治療の為に欠かせない物です。また健康状態の経年変化の把握、生活改善の見直しにも欠かすことが出来ません。

ただ、検診のみで全てがわかることもなく、体の不調をうまく伝えることが出来ないご利用者の状態を把握するには、日頃からのコミュニケーションが欠かせないと感じています。その変化を読み取りご利用者に最善の利益をもたらす事の出来るよう、個々の特徴特性を把握した上で代弁、看護出来るよう日々意識しています。

(看護師 遠藤清美)



すずちゃんのひとごと

台風にはまいったにゃ・・・



感謝

台風15号で、みすずも断水・・・9月24日(土)午前中から水の出具合が悪いあと声が聞こえ、昼過ぎには、お隣さん宅と断水話・・・翌週26日(月)からは備蓄用水を使い始めて、これからどうしようかと・・・吾輩の手招きで何とかなればと思っていた矢先に、お付き合いのある社長から即生活用水が届いた！トリクル作業の付き合い以前からみすずとの関係深い方でもあり、過去にはみすず職業指導員として吾輩の貼り付いたエプロンや車で一緒に働いたことが思い出される！とくかく、嬉しい限りの救援一番乗りだった！ (みすず すず)



ご相談は、下記の電話へどうぞ！

電話

054-340-3565

FAX

054-340-3566

E-Mail

endo@tamagashikai.com

お悩み・相談なんでも
受け付けます

すずらん



中央原荘新規入所者ご紹介

- ・久保田様
- ・磯部様
- ・松田様
- ・池ヶ谷様

みすず新規ご利用者ご紹介

- ・青木様

これからよろしく
お願いします



【この記事に関するご意見やお問い合わせは】

電話：054-394-0311

FAX：054-394-0312

E-mail sisiharaso@po4.across.or.jp

QRコード



玉柏会では皆様のお声をお待ちしております。